



小栗キャップの News Letter

税理士法人オグリ 代表社員・税理士 小栗 悟

岐阜本部 〒500-8847 岐阜県岐阜市金宝町1-3 岐阜第一生命ビル4F

TEL : 058-264-8858 FAX : 058-264-8708

名古屋本部 〒460-0002 名古屋市中区丸の内一丁目16-15 名古屋フコク生命ビル6F

TEL : 052-222-1600 FAX : 052-222-1611

Email : info@otc-oguri.com <http://www.otc-oguri.com>

2016年3月25日(金)

提案文書の内容配分

企画提案文書を作成しようとする場合、役員など、提案する相手に分かりやすく、ポイントを要領よく記述する必要があります。ここでは、その実務的な内容配分（分量配分）の方法を解説致します。

内容配分計画・記述方法

- ① 企画書全体分量の見当をつける。
「4～5ページ、40行/頁」は通常の企画提案書として普通の分量と言える。（重要で複雑な提案内容なら6～10ページの分量が考えられる）。
- ② 内容配分計画を立てる（提案書の項目別ページ配分・行数換算を行なう）。全体分量がワードA4・40行/頁、で合計4ページ（160行）の計画例は表に示した通り。
- ③ ページ・行数配分計画に従って、部分ごとの記述を行なう。単純明快な記述を行なうため、箇条書き、比較表を使ったり、詳細な説明が必要な場合は、別紙を添付する。また、写真を張り付ける、試作模型を持参する等“見える化”する。

[留意点]

企画内容の検討、全体分量の見当や、ページ配分は、企画書作成の経験から得たスキルや洞察力を必要とします。

管理者や、場数を踏んだ先輩は初心者・

後輩に、能力開発策として企画書の作成を体験させ、OJTを行なうことが必要です。

[企画書の内容配分計画例]

No.	企画書の記述内容	ページ配分	行数配分
	タイトル	10%	16行
1	目的 前回の反省点と対策を含む		
2	C : Concept 企画のポイント	10%	16行
3	T : Target ターゲット及び目標	10%	16行
4	T : Tool&Event “見える化”して アピールする具体策	40%	64行
5	予算	10%	16行
6	P : Process 準備等実行方法、 結果確認までの スケジュール	20%	32行
合計		100%	160行



企画書作成は経験で
上手になる！